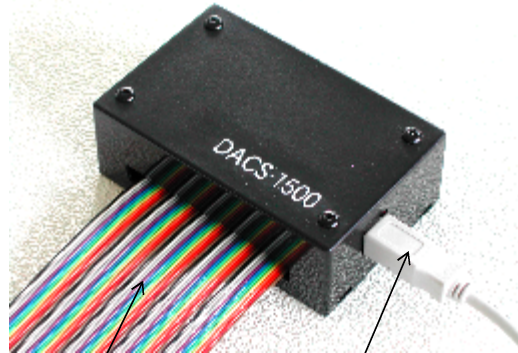




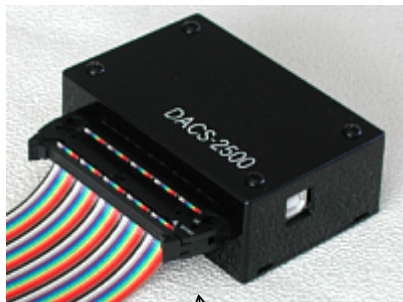
USB接続デジタル入出力 DACs-1500 (H) ケース入り DACs-2500 (K) ケース入り 取扱説明書



DACS-1500 (H) ケース入り外観
DACs-2500 (K) ケース入りは、
印刷文字が異なる以外は同一仕様です。

① デジタル入出力信号用
50Pフラットケーブルの接続

② USBケーブルの接続
(Bタイプコネクタ側)



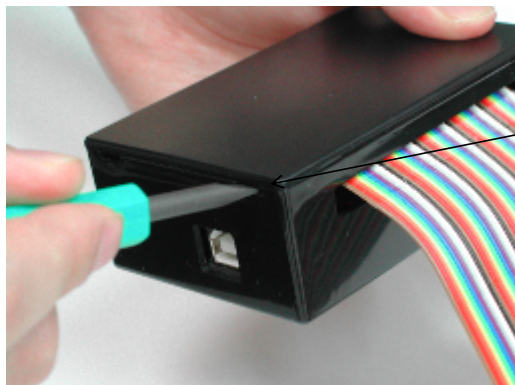
ケーブルの接続

USBケーブルを、写真のように接続して使用します。
ユニット内部にて使用する電源は、USBケーブルを
通じてパソコンから供給されます。
デジタル入出力信号用50Pフラットケーブルは、
中継コネクタ付のタイプでは、ケース外部にある
コネクタに接続します。
中継コネクタなしのタイプでは、下記の手順にて
ケースカバーをはずして、基板のコネクタに接続します。
出荷時にはケースに組込済みです。

DACS-2500 (K) 中継コネクタ付の外観
DACs-1500 (H) 中継コネクタ付は、印刷文字が異なる以外は同一仕様です。

ケースの開閉とデジタル入出力信号ケーブルの接続方法

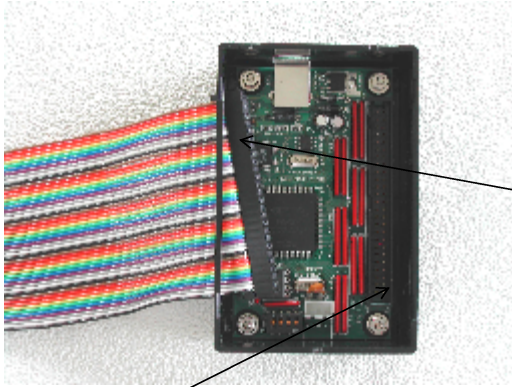
製品出荷時には、デジタル入出力信号ケーブルを、写真と同じように接続した状態となっています。ケーブルを取外す場合は、次の手順により実施してください。ケーブルを接続する場合は、この逆手順となります。



製品型式を印刷している面を下側にした状態が左の写真です。ケース端面にある5mm程の溝にマイナスドライバの先をあてて、ドライバをひねるようにすると、ケースカバーがはずれます。

50P MILコネクタを
基板から引き抜きます。

コネクタができるだけ基板
と平行になるように注意し
て引抜いてください。



ケーブルをケースから抜きます。
ケーブルをコネクタのつけ根部分に
て直角に折り曲げると、通過させる
ことができます。
I/O側になにも接続していないとき
は、ケーブル側を（写真右方向に）
引けば楽に通過させることができま
す。

DACS-1500 (H) 専用ケース仕様
DACS-2500 (K) 専用ケース仕様

寸法	100 (D) × 65 (W) × 35 (H) mm コネクタおよびネジ突起部分を除く
重量	中継コネクタなし 100 g 中継コネクタ付 120 g DACS-1500 (H) または DACS-2500 (K) 基板を実装 ただしケーブルは除く
ケース材質	プラスチック (ABS樹脂) 黒色

DACS-1500 (H) ケース入り製品構成
DACS-2500 (K) ケース入り製品構成

1	DACS-1500 (H) または DACS-2500 (K) 専用ケース	1
2	DACS-1500 (H) または DACS-2500 (K) 基板	1
3	デジタル入出力信号用ケーブル 30cm 片側は解放端 上記の2はケースに組込済みです 中継コネクタなしのタイプでは、3はケースに組込済みです。 (注) USBケーブルは別売です	1

DACS-1500 (H) または DACS-2500 (K) の機能詳細は、
「USB接続デジタル入出力基板 DACS-1500 (H) 取扱説明書」
「USB接続デジタル入出力基板 DACS-2500 (K) 取扱説明書」を
ご覧ください。

製造販売

ダックス技研株式会社

ホームページ

<http://www.dacs-giken.co.jp>

DACS15CASE17607A